

Inajin

vol. 45
2025

埼玉県立伊奈学園総合高等学校
同窓会会報誌

芸術学系から
広がる活躍！

アーティスト的な
卒業生が続々！
文化部の歴史も深掘り

伊奈学園同窓会へのお問い合わせ先

お問い合わせは、下記メールアドレスまたは、伊奈学園同窓会ウェブサイトからお願いいたします。
少々お時間をいただく場合がございますが、担当役員より返信させていただきます。

同窓会を開催したい／イベントに参加したい

「Inajin」に掲載してもらいたい／「Inajin」の個別郵送を停止してもらいたい

引っ越しをしたので「Inajin」届け先住所を変更したい

その他のご意見やご要望など

同窓会へのお問い合わせはこちら

Mail info@ina-doso.net

Web <https://www.ina-doso.net>



PTA OB会からのお知らせ

伊奈学園卒業生保護者の皆様へ

「伊奈学園PTA OB会」をご存知ですか？

設立 1988年8月

会員 1～39回生保護者と転出退職教員の有志並びに歴代校長

活動 機関紙発行、歌舞伎観劇会、バス旅行等多数。

茶道・ボウリング・ゴルフ・天然温泉と酒蔵巡りの会・
文化を楽しむ会などの同好会も人気です。

会費 入会金1,000円、年会費2,000円

伊奈学園卒業生保護者ならいつからでもどなたでも。

PTA活動の有無は関係ありません。

まずはメールでお気軽にお問合せください。

✉ 17gakuptaob@gmail.com



2024年12月同好会(天然温泉と酒蔵巡りの会)で新潟県越後湯沢にて一泊旅行

伊奈学園PTA OB会 会長
青木 健志

皆様こんにちは。昨年度に引き続き、会長を受けることとなりました33回生保護者の青木健志と申します。
PTA OB会(通称POB)は年間を通じて各種イベントを開催させて頂いています。伊奈学園の歴史と共に幅広い年齢層の方々が在籍し、日帰りバス旅行や歌舞伎鑑賞など様々なイベントに楽しく参加頂き、また会員同士の親睦も図っています。お子様が社会人になり、手がかからなくなつてからの入会も最近増えつつあります。お問い合わせのメールをお待ちしています。

Inajin
vol.45

STAFF

Editor in Chief : 森下凌介【24期4I・理数】

Editor/Designer : 桑原 巧【13期5B・理数】

Designer : みうらゆみ【8期5H・芸術/旧姓 増田】

: 山田大介【9期1I・人文/旧姓 田代】

: 富田美奈【25期・芸術/旧姓 笹井】

Writer : 中西好恵【2期6E・人文/旧姓 岡村】

: 中本公美子【10期4B・語学/旧姓 平山】

Photographer : 三宅詩朗【6期】

: 小島英行【7期2C・人文】

: 小林未来【36期・生活科学】

Cooperator : 石田陽子【2期1G・理数】

発行／伊奈学園同窓会 編集／会報誌編集委員会

©Inagakuen Dousoukai 2025 掲載されている記事・写真等
一切の権利は伊奈学園同窓会または原著者に帰属します

* 還暦を祝う会 実行委員会

【伊奈学園吹奏楽部OB・OGの皆さま】
宇畑先生の還暦を記念して、2028年5月下旬～6月上旬の時期に「吹奏楽部のOBOGでお祝いの会」を計画しています。詳細が決まり次第OB・OGの皆さんにあらためてご案内いたします。つきましては出欠の有無に関わらず、下記QRコード(Googleフォーム)より連絡先の登録をお願いします。なお伊奈学園吹奏楽部OB・OGの皆様に広くご参加いただきたいと考えておりますので連絡の取れるOB・OGの方にもお知らせいただけますと幸いです。

【還暦を祝う会 実行委員会】
17期 野原 / 17期 豊丸
19期 渡邊 / 20期 小林
30期 鷺尾



Googleフォーム▶

* 宮西 希 [6期6K]

伝統的な箏曲ではなく、オリジナル楽曲やお馴染みのカバー曲を箏で弾くKotistとしてデビューして来年で25周年！ソロはもちろんピアノ・ウッドベースとのトリオはJAZZYに、バンドではフュージョンと様々なスタイルで国内外のLIVE・パーティー・イベント、幼稚園～大学での公演・授業・講演等で音楽を届けています。

多くのメディアで楽曲を使って頂いており現在関東でのレギュラーはフジテレビ「ノンストップ!」のお料理コーナーBGM。只今、次のアルバム制作中！どこへでもフットワーク軽く演奏に伺います。お気軽に「伊奈学園の卒業生なんだけど～」とお声がけ下さい！

ライフワークは野犬の保護。野犬はセンターでも一般譲渡対象外とされてしまうことが多く、地域によっては殺処分。そんなわんこを預かり



* 杉原 朝子 [6期3L]

1992年伊奈学園高校音楽系卒業後、単独でドイツに渡り「アウグスブルグ市立コンセルバトワール」のオーボエ専科に入学。94年「ケルン国立音楽大学」に編入し、在学中に「カイザースラウタン市オペラ劇場専属オーケストラ」や「ゲッティンゲン市シンフォニーオーケストラ」などでの契約団員の経験を経て99年同大学卒業。

続いて「ヴェルツブルグ国立音楽大学」にてマスター取得中に2001年「リュネ



* 七字由布 [15期1I]

美術学系で陶芸部に所属していましたイラストレーター・七字と申します。このたび絵本「あおちゃんとうめいなうま」を上梓いたしました。小学館発行の紙遊びムック本「べばぶんたす」に掲載されたお話の単行本化となります。

透明な馬の「コットンくん」と「あおちゃん」が街まで買い物に行く、小さくて大きな冒険のお話です。一見すると普通の絵本なのですが、付録の「ふしぎめがね」でぞくと、なんと絵が飛びだして見える不思議な絵本です！そして絵本を読みおわたたら、ふしぎめがねを使って飛びだすお絵描き遊びもできます。一冊で様々な遊び方が楽しめる絵本です。

伊奈学内の図書館にも置いていただきました。在校生の皆さんにもぜひお手に取って楽しんでいただけたら嬉しいです。



* 三枝 愛 [24期6J]

みなさんこんにちは。アーティストの三枝愛(みえだあい)です。私は東京藝術大学に進学後、保存修復の実践と歴史と隣り合う生活を求めて、京都を拠点に活動を始めました。

今は2022年の秋頃から始めた「紙屋川を渡り返す」というアートプロジェクトに特に力を入れて取り組んでいます。このプロジェクトは京都市北区の楽只学区、そして岐阜県美濃市のこどもたちと一緒に地域の方々の協力を得ながら続けているものです。

京都を流れる「紙屋川」の砂防ダム内にある集落で、平安時代の紙漉きに基づき、こどもたちと畑の開墾・素材の栽培などもおこなうこの活動は、使用済みの和紙を溶かして繊維に戻し、和紙を再制作する「漉き返し」の技術と、失われつつあるコミュニティや記憶を重ねることを試みます。



紙屋川を渡り返す
ART PROJECT since 2022



プロジェクトの詳細
なども発信中!!
活動記録
「紙屋川だより」▶

みなさんからの投稿を 募集しています！

『つぶやき掲示板』は、みなさんに気軽に参加いただける投稿コーナーです。「こんな仕事してます」「こんな趣味にハマってます」「結婚して子供が生まれました」「マイホーム買っちゃいました」などなど。同級生への近況報告のほか、何でもご自由どうぞ！※切は毎年9月末日です。

◆応募方法◆「Inajin投稿」を明記のうえ、おおよそ200字以内の原稿に写真を添え、伊奈学園同窓会・会報誌製作委員会へお送りください。住所・メールアドレスは裏表紙を参照ください。

同窓会会長 挨拶 / CONTENTS01

みんなの投稿コーナー /
つぶやき掲示板02

Inajin SPECIAL INTERVIEW03
加太潤一さん [漫画家]

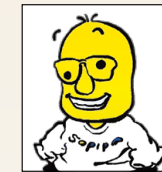
さいたま新探訪05

Inajinはソコが知りたい06
イナガク文化部のイマを知りたい!

いなじんたまりBar①07
デザイナー3名の座談会

いなじんたまりBar②09
森のたまりばアートギャラリー

同窓会からのお知らせ12



表紙：加太潤一さん [29期]
撮影：三宅詩朗 [6期]
タイトルロゴデザイン：
町田えり子 [7期5C・芸術(美術)]

Inajin 制作スタッフ募集！

皆さんにご覧いただいている『Inajin』はさまざまな分野で活躍中の卒業生がチームを組んで制作をしています。同窓会では一緒に『Inajin』を作りたい卒業生の方を募集しています。

具体的な内容は、年に1回発行される同窓会会報誌『Inajin』の製作全般です。また今後はWEBでの展開も検討しており、新しい形での会報誌運営になっていく予定です。

そこで、さまざまなスキルをお持ちの方を募集します。フロアマは問いません。できる範囲で少しだけの参加も大歓迎です。ご興味ある卒業生の方がいらっしゃいましたら、ぜひご一報ください。

※ボランティアではありませんので、作業内容に応じて作業費・取材費の支給があります。



ご連絡はこちらまで。お気軽にどうぞ。

✉ t.kuwabara@ocosco.com

Inajin制作チーム：くわばらたくみ [13期5B] デザイナー

※伊奈学園同窓会は特定の政治および宗教団体への関与は一切ありません。

同窓会会長挨拶

石川 剛

〔8期5H・人文系〕

伊奈学園の縁をつなぐ役割を目指して

いつも同窓会の活動にご協力いただきありがとうございます。今年の夏は例年以上の暑さとなっていますね。このような暑さの中でも現役生は勉強に部活に頑張っているようです。野球部が久々に県大会上位進出したこともあり伊奈学園の名を見聞した方も多かったのではないのでしょうか？

今は学校公式のインスタグラムアカウントだけではなく各部活等の公式アカウントも作られていますので是非フォローして応援お願いいたします(もちろん同窓会のももごさいますのでこちらもよろしく願います)。

また昨年12月より今年の4月にかけて朝日新聞埼玉版

に「青春スクロール・伊奈学編」として多数の各方面で活躍する卒業生を紹介していただきました。こちらは会員登録が必要ですが現在もWEB版で読むことができますのでぜひお読みください。担当した記者さんがこんなに多方面にたくさん卒業生を紹介していただいたことは初めてのこと。伊奈学の卒業生のパワーを感じました。

同窓会では来年40周年を迎えます。引き続き卒業生同士が伊奈学の縁をつなげるような場所を創る活動していきますので引き続き同窓会の活動にご協力いただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



加太潤

さん「漫画家」

目の前のことを「やりきる」
結果はそこからついてくる

枚数におさまらない。

「今思えば、短編映画の尺に長編映画を押し込もうとしてたんです（笑）」
結局2年間、作品を完成できずにバイトを続ける日々。気持ちは焦るばかりだった。

そんなとき、伊奈学時代の親友からワーキングホリデーに誘われた。海外でも漫画は描けるだろうと言われ、状況を変えようと一念発起。

さらに「賞へ応募するより、未完の原稿でも見てくれる編集部を探したらどうか」と、インターネットで探し出し、なんと編集者との面談アポまで取り付けてくれたそう。

ワーキングホリデー出発3日前、加太さんは編集部でネームを見てもらい、作品を気に入ってくれた編集者さんから「一緒にいいものをつくりましょう」と名刺をもらった。人生初の担当編集者がついた瞬間だった。



加太さんの仕事部屋にはデジタル機材と影響を受けた漫画たちがずらり

そしていよいよデビューへ。ワー

ホリ滞在先のカナダでラーメン屋の仕事をしながらかつて読切作品を描くというハードな日々。

バイト中、揚げ物の油に右手を浸して大やけどを負ったり、完成間近の作品データを消去してしまい大急ぎで描き直したりと「友だちに漫画より面白いと言われる（笑）」修羅場をくぐり抜けながら

その度に実力を蓄えていき、ついに2018年漫画家としてデビュー。「ホントに最初についてくれた編集者、伊奈学の友人たちには感謝します。この間も他のクラスメイトが『非公式サイン会だ!』とみんなでコミックを持ち寄ってくれたり……伊奈学での繋がりが大きな支えになってます」

心揺らす物語を支える
日常と作品へのエネルギー

デビューして7年。キャリアを重ねることで、加太さんの作品づくりに対する姿勢も変わってきた。

「今はいかに読者の方に喜んでもらえるかだけを考えてますね。締め切りしかみてなかった頃に比べたら、ものすごい進化です（笑）」

大事にしているのは、非現実的な設

定の中でもベースは「リアル」であること。それが作品の説得力になるという。

老人ホームを舞台にマフィアや元殺し屋が繰り広げるバトルをコミカルに描いた最新作『G G G（ジージージー）』も、祖母が介護施設へ入居することになった際の体験が元になっている。

「施設に預けるということは祖母のことを邪魔者扱いしているようで、後ろめたさがあったんです」
しかし、しばらくして面会に訪れてみるとそれが思い込みだったことに気づかされる。

「僕のこととは忘れてたんですけど、お茶目な祖母の人間性がそのままだった。それがホントに嬉しくて。なんだ施設っていい所じゃないか、と」
家族を施設に預けることへ葛藤を抱える人は多いだろうが「実は施設でも楽しく過ごせるよ、悪いところじゃないよ」ということを伝えたくてこの作品を思いついたという。

連載を描いている最中も、つねに新たな構想のタネをメモしているという加太さん。高校生にしておいて欲しいことは、との問いに「やり切る」と返ってきた。

『やめた』は無しです。途中で無理かもしれないと思って、そこからもう一度踏ん張ってみる。やり切った

課題に打ち込む日々のなか
ふと思いつく本日の夢

美術に関わる仕事がしたい……。そんな思いで伊奈学に入った加太（かぶと）潤一さん。当然、美術系を選択し、伊奈学独特のハードなカリキュラムにも適度な競争心で臨んでいたというからすごい。

高一の初期の段階で「東京藝大を油絵で受験する」と決め、朝から晩まで課題に向き合い、最適解を探す日々。しかし東京藝大の壁は高かった。今度は予備校の無機質な部屋で、美大合格に挑むライバルたちとひたすらデッサン。18時まで予備校、その後学費のため23時までバイトのくり返し。

「自分なによってんだろう、と思いましたが。状況がカオスでした」。

ある日、そんな日々が急に滑稽にみえてきた。そして「この環境を漫画にしたい!」という思いが湧き上がってきた。思えば中学生の頃までは漫画家を夢見ていた。高校では絵画に文章をつける課題も上手いとはめられていた。3度目の大学受験で合格が叶わなかったことを機に、加太さんは進学を諦め漫画家へと舵を切り直す。

高校時代の友人がもたらす
不思議な人生の転換点

まずは新人賞に応募するための作品づくりをはじめた加太さん。「ネーム」と呼ばれる下書きで全体の構成を描き出す作業。しかし、どうしても既定の

ところで、その次の景色がみえるようになるんです」

やり切ることなら、どんな分野でも通用するし、今からでもできる。普遍でありながら、今一番大事なこともしかない。



昔から憧れだった週刊少年ジャンプ誌面には「少年ジャンプ+（プラス）連載開始」告知が掲載されました。加太さんにとって初の単行本コミックス『G G G（ジージージー）』第1巻は好評発売中です。



少年ジャンプ+



PROFILE

加太潤一（かぶと じゅんいち） [27期 2J美術系／美術部]
1995年生まれ。春日部市立春日部中学校。油絵専攻。東京藝大を目指すも2浪したのち漫画家へ転身。2018年 GANMA! にて読切作品「タクマのキャンパス」でデビュー。最新作『G G G（ジージージー）』をジャンプ+（プラス）にて連載中。

■掲載歴
2018年 読切「タクマのキャンパス」(GANMA! ハート駅伝2017-2018)
2019年 連載「高架下のキャンパス」(GANMA!)
2019年 読切「僕は君を殺して幸せになる」(読切マンガ祭 夏の31連弾)
2020年 読切「Aliens」(ジャンプ+)
2021年 読切「今日からエスパー貴道」(ジャンプ+)
2022年 読切「安目民男は眠れない」(マンガワン「マンガイッチ」準入選受賞)
2025年 連載中「GGG-ジージージー」(ジャンプ+)

Inajinは
ソコが
知りたい



文化 部

アニメ漫画
囲碁将棋英語／演劇
応援（フラスバンド・
チャリティーディング）
音楽 科学／華道／工芸
茶道 室内楽／写真
手芸 調理／書道／吹奏楽
地質天文／電子オルガン
ドイツ語文化研究
パソコン／美術／文芸
邦楽／放送／簿記珠算

※2025年9月現在：伊奈学園総合高等学校公式WEBサイトより

文化部の主な大会実績（一部抜粋）

1984年（創立年）～ 1993年【10周年記念誌より】

演劇／中央大会出場・優良賞受賞（1987）
パソコン数学／全国プログラミング競技会・県予選
（Aコース準優勝、Bコース優勝）
理科／県理科研究発表会南部地区・優秀賞（1990-91）
美術／県美術展覧会 洋画の部・テレビ埼玉賞【高校生初の特選入賞】（1991）
※1985年 芸術棟完成

1994年 ～ 2003年【20周年記念誌より】

写真／埼玉県高校写真展・最優秀賞（1995-2000）
埼玉県高写真写真展・最優秀賞（1996-98, 2001）
全国高校総合文化祭・最優秀賞（2000-01）
放送／NHK杯全国高校放送コンテスト入賞（1998, 2000）
埼玉県高校放送コンクール・最優秀賞知事賞（2000-01）
書道／埼玉県書き初め中央展・知事賞（1996-99）
埼玉県硬筆中央展・知事賞（1996）
演劇／埼玉県高校演劇中央発表会・
高校演劇連盟会長賞＆テレビ埼玉賞（1999）
邦楽／埼玉県高校邦楽祭・金賞（1998）
囲碁将棋／全国高校囲碁選手権・2位（1998）
吹奏楽／ウィーン国際青少年音楽祭・大賞、
ミッドヨーロッパ音楽祭・1位（1998）
環太平洋音楽祭グランプリ（2000）
音楽／関東合唱コンクール・金賞（1998）

2004年 ～ 2013年【30周年記念誌より】

情報経営／全国商業高校英語スピーチコンテスト出場（2004, 06）
簿記珠算／全国高等学校珠算競技大会出場（2005）
パソコン／パソコン甲子園・準グランプリ（2005）
英語／全国高校生ディベート大会準優勝（2008）
書道／書の甲子園出場 ※ほか第1席受賞常連（2006, 09）
吹奏楽／合奏コンテスト全国大会最優秀賞（2005-06）
中国／全日本中国語スピーチコンテスト・高校生一般部門1位（2009）
文芸／全国総合文化祭出場【短歌・俳句・詩・散文】（2005）
放送／全国大会出場7回【NHK杯全国高校放送コンクール】
邦楽／全国大会出場（2003）
応援チャリティーディング／USA Nationals全国大会4位（2010）
写真／全日本写真展・銅賞（2011）
全国高等学校総合文化祭 埼玉県代表（2013）
囲碁将棋／全国大会出場（囲碁）男子個人戦（2003）
全国大会出場（将棋）女子人選（2011-13）

2014年 ～ 2023年【40周年記念誌より】

簿記珠算／全国高等学校珠算・電卓競技大会出場（2013-19, 2021）
室内楽／全国高等学校総合文化祭 埼玉県代表（2017, 2020-21）
中国言語文化／全日本中国語スピーチコンテスト（日中友好協会主催）
高校生部門 最優秀賞（2016, 2021）
写真／全国高等学校総合文化祭 埼玉県代表（2014-15, 2020, 22-23）
文芸／全国高等学校総合文化祭 埼玉県代表（2013, 15-16, 18-19, 21-22）
書道／全国高等学校総合文化祭 埼玉県代表（2013-23）

イナガク文化部のイマを知りたい！

それぞれの目標に向かって個性を輝かせている伊奈学園。なかでも、より強い個性を感じさせるのが、スポーツ科学と双璧を成す芸術学系。草創期から音大・美大などへの進学実績を重ねて来た芸術学系の人々が活躍する美術部の近況とともに、創立からの文化部の活動実績をチェックしちやいますよ！



美術部の主な実績（2013年～から抜粋）

2013年

第37回 全国高等学校総合文化祭長崎大会 埼玉県代表

2014年

第38回 全国高等学校総合文化祭茨城大会 埼玉県代表
第15回 高校生国際美術展 奨励賞
第65回 埼玉県美術展覧会 東京新聞社賞 埼玉新聞社賞

2015年

第39回 全国高等学校総合文化祭滋賀大会 埼玉県代表

2016年

第40回 全国高等学校総合文化祭広島大会 埼玉県代表
第66回 埼玉県美術展覧会
埼玉新聞社賞 埼玉県美術家協会賞

2017年

第41回 全国高等学校総合文化祭宮城大会 埼玉県代表

2018年

第42回 全国高等学校総合文化祭長野大会 埼玉県代表
第68回 埼玉県美術展覧会
埼玉新聞社賞 NHKさいたま放送局賞

2019年

第43回 全国高等学校総合文化祭 佐賀大会 埼玉県代表
第20回 高校生国際美術展 奨励賞
第62回 埼玉県高校美術展 県知事賞
第69回 埼玉県美術展覧会 NHKさいたま放送局賞

2020年

第44回 全国高等学校総合文化祭 高知大会 埼玉県代表
全国高等学校総合体育大会広報制作

2021年

第45回 全国高等学校総合文化祭 和歌山大会 埼玉県代表
第22回 高校生国際美術展 優秀賞 奨励賞 学校奨励賞
2020東京オリンピック広報制作

2022年

第46回 全国高等学校総合文化祭 東京大会 埼玉県代表
第70回 記念埼玉県美術展覧会 埼玉県美術家協会賞

2023年

第47回 全国高等学校総合文化祭 鹿児島大会 埼玉県代表
第24回 高校生国際美術展 秀作賞
第71回 埼玉県美術展覧会 埼玉県美術家協会賞、高校生奨励賞

2024年

第67回 埼玉県高校美術展 入賞
第48回 全国高等学校総合文化祭 岐阜大会 埼玉県代表
令和5年度埼玉県高等学校読書感想画コンクール・優良賞

2025年

第68回 埼玉県高校美術展展覧 美術家協会賞、高校生奨励賞



撮影データ

| 写真（大） | 写真（小） |
|----------------------------|----------------------------|
| カメラ種類：CANON EOS 5D Mark II | カメラ種類：CANON EOS 5D Mark II |
| 焦点距離：24mm | 焦点距離：50mm |
| シャッター速度：1/40 | シャッター速度：1/1000 |
| 絞り値：F5.6 | 絞り値：F1.4 |
| ISO感度：200 | ISO感度：100 |
| 露出補正：-0.3 | 露出補正：-0.3 |

今回の探訪場所／
川越氷川神社「縁むすび風鈴」
〒350-0052 埼玉県川越市宮下町2丁目11-3

境内に響き渡る涼やかな風鈴の音色

今回ご紹介するのは川越氷川神社の「縁むすび風鈴」。夏の風物詩として開催され、今年で12年目を迎えます。期間中、職人さんによって手作りされた約2000個もの江戸風鈴が、境内の至る所に飾られています。風鈴には、木の短冊に願い事を書いて掛けることもできます。本殿横にある「風鈴回廊」は、まるで風鈴のトンネルのよう。華やかな色彩と涼しげな音色に包まれ、非日常感を味わうことができるでしょう。

夜には近くを流れる小川と共にライトアップされ、幻想的な雰囲気になります。昼と夜とで異なる顔を持つ川越氷川神社に足を運んでみてはいかがでしょうか。



撮影／小島英行【7期2C・人文】
大学進学後、SEとしてシステム会社に勤務。デジタル一眼を手にして11年、休日を利用して、埼玉県内はもとより、首都圏各地を撮影で訪ねています。



文章／中本公美子【10期4B・語学／旧姓 平山】
埼玉県在住。現在2児の子育てと老いゆく自分に奮闘中。執筆してひと言 — たまにはゆっくり気ままに旅したいなあ

伊奈学園同窓会からのお知らせ

伊奈学園卒業生Inajinのための同窓会会報誌【ウェブ】

Inajin Web

イナジンウェブ

がオープンします!!

Inajin Webでは過去の誌面記事が、PCやスマホで読めます。※記事は順次公開予定です。また今後はWEBオリジナルのコンテンツや卒業生交流の場になるかも…。お楽しみに！



<https://inajin.net>



王将

伊奈学園公式Instagramでは学園内の様々な情報などを日々発信中です！



伊奈学園公式アカウントでは各部活のアカウントをフォローしてぜひチェックしてみてください！



伊奈学園総合高等学校【公式】
@inagakuen

芸術系公式アカウントでは芸術学系のさまざまな活動を発信しております



伊奈学園芸術系美術工芸【公式】
@inagaku.geibikou

2025年11月2,3日に秋の演奏会を開催します！詳細はこちらをチェック！



伊奈学園吹奏楽部【公式】
@inagakuenwo





齋藤 浩 SAITO Hiroshi [2期・芸術系]

1969年生まれ。
武蔵野美術大学短期大学部デザイン科卒、同専攻科修了。
(株)創美企画、CC(株)レマンを経て1999年、齋藤浩デザイン室[tong-poo graphics]設立。
2006年、有限会社トンプー・グラフィクスとして法人化。中小企業のブランディングをはじめ、広告、デザイン、イラスト等を中心に活動。文化庁メディア芸術祭優秀賞、世界ポスタートリエンナーレトヤマ銅賞×2、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ入選、ニューヨークADC merit賞、準朝日広告賞、毎日広告デザイン賞優秀賞・奨励賞、グラフィックアートひとつば展グランプリ他、日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)会員。
独立当初よりデザイン教育に携わり、現在は女子美術大学、日本デザイナー学院、阿佐ヶ谷美術専門学校の講師をつとめる。



印刷トートバッグ『海』



ポスター『箱』



イラストレーション『NHKラジオ英会話』



三浦 裕美(旧姓:増田) MIURA Yumi [8期・芸術系]

1975年生まれ。
多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。
CC(株)レマンにてグラフィックデザイナー/アートディレクターとして大手化粧品ブランド、渋谷ファッションビル等の企画制作に携わる。
同時に鉱石好きが高じてアクセサリー作家としても活動。結婚出産後、現在はデザイナーみうらゆみの屋号で、中小企業のロゴやDM、WEBサイトの制作などグラフィックデザインを中心に活動。
日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)会員。



https://miurayumi.jp



パッケージ
© vegeboy



アートエリーフレット © ONVO STUDIO



お米の本© monokuri



フルーツカタログ
© KM FRUITS JAPAN



黒須 正治 KUROSU Masaharu [9期・芸術系]

1976年埼玉県生まれ。
武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。
CC(株)レマン、(株)I&S BBDOを経て、2008年(株)電通入社。
社会課題や生活者の視点から新しい体験をデザインし、広告・プロダクト・デジタル領域を横断して活動。2011年、10ヶ月の育児経験をきっかけに教育・家庭支援に関する多数のプロジェクトを企画。
(男性用授乳デバイス、子供向けIoT家具、家事年収シミュレーター、未来にうまれる新職業体験など)
Cannes Lions Silver (2作品)、The One Show Gold Pencil、Spikes Asia Grand Prix、Clío Awards Bronze、グッドデザイン賞(2作品)、ニューヨーク近代美術館(MoMA)収蔵作品選出、ACC賞シルバー、朝日広告賞、毎日広告デザイン賞など国内外の主要広告賞を多数受賞。
キャリア弁クリエイター。



左: JAXA / 「はやぶさ2応援プロジェクト」や「kibo360」アプリ (Spikes Asia Bronze受賞) を制作。
中: マウスコンピューター/マツコ・デラックスさんとホラン千秋さんが本音で語る製品紹介を企画。
右: 男性用授乳デバイス/父親の育児をテーマに自発的に立ち上げた社内プロジェクト。米国SXSWで発表し、社会的議論を喚起。



れないから「なぜ描くのか」に自分で気づく必要があるんですよ。

齋藤 そう、だからテニス部においてもその後気づいたんだからいいんだよ(笑)

みうら 確かに、絶対追い付いてやるって思ってた。

黒須 でも自分は二年生で美術のあらゆるジャンルを経験させてもらえたのが今に活きていると思ってます。

齋藤 伊奈学行ってよかったね。

みうら ほんと黒須くんはやり切ってるよね。そんな人ほとんどいないわ。

——在学時から「デザインでいく」と決めてたんですか？

みうら ギリギリまで迷ってました。齋藤 10歳のときYMOを聴いて、音楽では坂本龍一に敵わないからジャケッつつくろう！って夢を持ってたの。2004年に叶った。しかも向こうからオファー来て。

黒須 え、すごい！

黒須 僕はファインアートと迷ってた。でも就職するのにデザインの方が食っていけるなと思って決めたんですけど、齋藤 どちらにしても、辞めなかったことがよかったと思う。周りの人が勝手に脱落していつくれるから。

みうら 上手い人ばかりだろって思ってた。でもそういう人が辞めていっちゃう。黒須 そう、諦めなきゃいいんだよね。齋藤 あとデザインは一般教養が必要だと思ふ。さっき美術部じゃなくていいって言ったのはいろんな経験をした方がいいと思うから。

みうら そうそう。ずっとデッサンしてて常識的なこと学んでない。

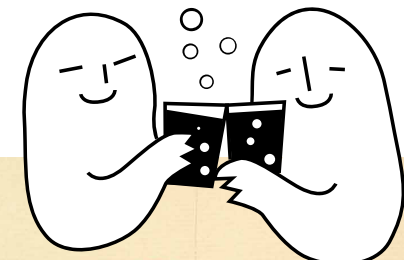
黒須 大体いい大学出てくる人って、基礎力があって何をやらないって言うても要求されたものが出せるから強いんだよね。齋藤 そうなの。デザインは絵だけ描いてりゃOKと思ったら大間違い。

黒須 そう。発注元や経営層に伝わるプレゼンをするには、絵にいくまでの資料づくりや言語化能力がものすごく大事で、

いなじんたまりBar

美術系特集ダョー

『いなじんたまりBar』は伊奈学園同窓会生限定の“たまり場”です。
卒業後もつながっている Inajin たちをご紹介します。
今号の Inajin は美術系特集！ 素敵な作品とつながりがたくさん!!!



Inajin Connect .01

デザイン業界を生き抜いた3名による「ホンネ」の座談会

——今日はよろしくお願ひします。皆さんは以前の職場が一緒だったんですかね？

みうら 私と黒須くんは同期で、黒須くんが齋藤さんの部署に入ってたんだよね。齋藤 僕はすれ違いで退社したけど。黒須 当時は部署の先輩だった齋藤さんを囲んでよく飲みに行きましたね。

みうら あと、齋藤さんはOBとして伊奈学にも来てたよね。夏休みとか。

齋藤 え……ああ、一度行ったかも。

みうら 美術系ってOBがよく来てくれたよね。

黒須 縦の繋がりのおかげで、卒業生がとかく閉鎖的な(笑)美大のものを教えてくれたから助かった。

みうら そう、OBに教わることの方が多かった気がする。

齋藤 僕の頃は無かったけど(笑)

黒須 あと、僕は齋藤さんが、とにかく公募やコンペに応募してる姿をみて刺激を受けてた。

齋藤 僕は受験に失敗して短大に入ったから実績づくりのためだったんだけど、結果的にライバルたちからたくさん刺激を受けて、いい経験だった。

みうら 今もずっと自主制作でたくさん作品つくってますもんね。

齋藤 依頼される仕事はもうしても自分の思い通りにはならないから。だから「自分ならこうする」をそれとは別ににつくるの。

みうら すごいなぁ！

——ところで、皆さんやっぱり伊奈学では「美術系で美術部」だったんですか？

齋藤・黒須 はい。

みうら 私はテニス部だった。

一同 えっ!! 知らなかった！

みうら 体力つけないかと思って。なんかバランス悪いじゃない、毎日座って絵を描いてるだけだ。

齋藤 確かにそう。今思うと全然美術部に入らなくていい。視野が狭くなる。

みうら だけど、二年で夏期講習に参加したらあまりにも他の人と差がついてて焦った。だから、そこを超集中。

黒須 逆に僕は「マジメで、入学式の日「美術系の人は美術部の部屋に来てください」ってアナウンスがあって、その日から道具もらってデッサンしてた。

一同 えーっ!!

黒須 親は知らずに帰っちゃってお祝いのご飯準備してるのに、夜七時まで。

みうら 当時は携帯とか無いもんね。

黒須 結局僕、一年のうち363日美術部にいたんですよ。他にもそんな奴がいて「そいつよりやろなきや負ける」って思ってたから。それにお金なくて予備校には通えなかったし。

齋藤 僕はあの頃いかに手抜きするかってことばかり考えてた。「何のために」やるのか欠落してて。数をこなすことにもそれなりに意味があるのに。

黒須 当時は「とにかく描け」としか言わ



文/中西好恵(2期) 撮影/小林未来(36期)

今回取材協力いただいた
Inajinのお店はこちら！

鉄板焼き あいろん亭

大宮駅西口から徒歩4分。路地裏にたたずむ日本家屋の一軒家のお店。厳選素材を使った鉄板焼きは野菜メニューも豊富で女性にも大好評。
店主・瀧 隆幸 [7期5C・野球部]

DATA

住所 ●さいたま市大宮区桜木町2-297-1 桜ビル1F
TEL ●050-5493-0543
営業時間 ●月～金 11:30～14:00、月～土・祝日 17:00～23:00 (L.O.22:00、ドリンクL.O.22:30)
定休日 ●第1日曜、第3日曜・日曜、第4日曜、第5日曜

大変なんです。よく。

みうら だけど、寝るのも大事だよ！

齋藤 まだそんな生活してるの？

黒須 大体睡眠三時間です。

みうら えー無理無理！

齋藤 僕はもう自分で納得した仕事しか受けないって決めて、気持ちに楽になっただ。その代わり収入は落ちたけど。

黒須 でも自分の最高のパフォーマンスを出すために、どうしてもここまではやりたくなって、どうしよう。

齋藤 オタクなんだよね。

——では最後に、デザインを仕事にしたいと思ってる在校生にアドバイスを。

一同 来ない方がいい！(笑)

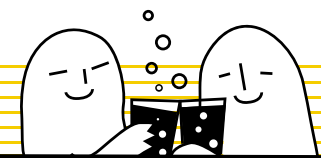
齋藤 いやでもさ、来ない方がいいって言われても「それでも好きなんです」って来ちゃうくらいがいいよね。

みうら 何でもつくるのが好きって思えるなら愉しいと思う。

黒須 そう、「愉しく働きたい」ってのが芸術系の根底にあると思うのね。大変でも、仕事を遊びの延長みたいに捉えられるというか。

齋藤 目の前のことを「面倒くさい」と思っちゃうか面白がっちゃうか。面白がれるのがクリエイティブ。

黒須 これからどんなAIが台頭してきて厳しい時代になると思うけど、そんな時でもアイデア力があれば何でもできる。そこを鍛えてほしいかな。



アートでつながる“森のたまりば” やってみたい を実現する場



「コーヒーを淹れるのが楽しくて。最近オリジナルのブレンドコーヒーを研究しています」
蓮田の森の中にたえずむ古民家を改装したギャラリーmuni(ムニ)。お気に入りのコーヒー豆を焙じそうに淹れる姿が印象的なオーナー小島睦生さんにお話を伺いました。

伊奈学園在学時代はじめて県展に油絵の作品でチャレンジするが入選できず、美術の道の厳しさを痛感。翌年は彫刻の作品が県展に入選。それをきっかけに彫刻の道を志し、東京藝術大学美術学部彫刻科へ進学。東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学保存修復彫刻を修了。制作活動を続ける中、30歳を過ぎて再び絵を描きはじめる。

「表現の方法は一つじゃないと気づいたんです」と小島さん。

以前から展示企画などで携わっていたmuni前オーナーから声をかけていただき、2024年6月より新オーナーに。平日は県内の美術教室講師として教育に携わりながら週末はギャラリーオーナーとして教え子や作家さんと過ごす日々。

東京藝術大学在学中、伊奈学園の非常勤講師として数年勤めていた経歴から伊奈学の教え子との交流も深く、卒業後もmuniにふらっと遊びに来てくれる後輩も多いとか。

muniで開催されている展示は小島さんが展示してもらいたい作家さんに直接声をかけるそう、「作品を見た時に、この作家さんは自分の考えがちゃんとあるんだな、と理念や考え方、制作への取り組み方に感じるものがある作家さんにお声がけしています」とのこと。

2025年5月に開催されたグループ展「水」では29名の作家の作品が展示され、その中には伊奈学卒業生も多く参加しています。

「ここは儲けを出すというより自分のやりたいことを実現するための場所。お客さんや作家さんやなんとなくたまって、そこで人と人との交流が自然と生まれる、そんな場所になつてもらえたら嬉しいですね」

muniのテーマは「コミュニケーション・教育・ファーム」

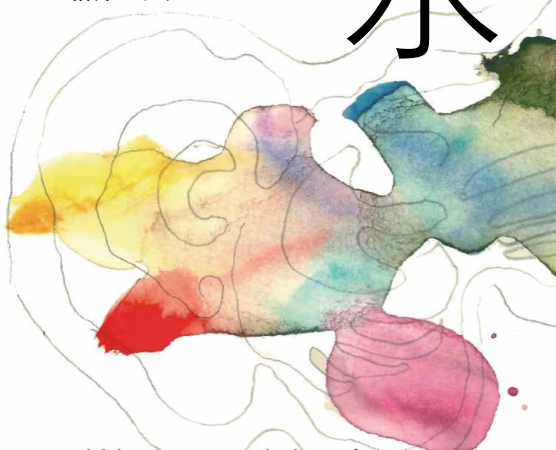
「ゆくゆくは子供たち向けの美術教室を開いたり、畑で収穫した野菜を使ったメニューなんかも出せたら最高ですね」と嬉しそうに作るメロンクリームソーダ、すごく



先日muniで開催された
グループ展「水」に参加された
Inajinの方々をご紹介します

水

開催日：
2025年5月10日(土)～6月1日(日) @ギャラリーmuni



岡田 杏 OKADA Kyo [23期・理数系]

プロフィール

1990年埼玉県鴻巣市生まれ。
2018年金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科彫刻修士課程修了。
19年東京藝術大学大学院美術研究科彫刻研究室研究生修了。
16年「国際瀧富士美術賞展」特別賞、25年「第69回埼玉県美術展」埼玉県美術家協会賞。ほか。

物語性や幽玄性というキーワードで、具象性と抽象、またイメージのあわいで人物彫刻を主に作る。土の素材を自由に扱えるように少しずつ様々な造形技法を試している。彫刻としての造形性と、記憶や経験知、あるいは想像から現れるイメージと形の表し方をより追求していきたい。自然素材の持つ清らかさや、異素材と形の響きあい、身体が持つ感性の表現のようなものにも興味がある。形の存在の仕方はどうにあるのだろう。心が癒される作品を作りたい。



WEBサイト



《サラマンダー》2021年／陶・貝

《シマエナガ》2025年／陶

《祝杯》2025年／紙



神 貴尋 JIN Takahiro [26期・語学系(中国語)]

プロフィール

1992年埼玉県深谷市生まれ。
2016年筑波大学芸術専門学群 構成専攻 総合造形領域 卒業。
父より手ほどきを受けた二胡をはじめ、ケーナ等の民族楽器の演奏を行う。大学では美術の幅広い領域に触れドローイングやイラストレーション、機械廃品を使ったコラージュなどを制作。卒業後それぞれの領域を行き来しながら、制作・表現することへの欲求やその喜びを見つめ直し、オリジナルの表現領域を模索している。
近年、両領域を活かせる分野の一つとして、楽器制作を開始。多様な自分の受け入れつつ、持てる力の融和に向けて実験を重ねる。描く行為に関しては、無意識に生まれる線に、形に対する欲求やそのルーツを感じて大切にしている。



@takahiro_jin



左「Sinking Echo」for Bio Planissimo Suite) 2025年／紙・ペン・木炭
右「Balancing Noise」2025年／廃材・塗料

近日予定

2025年10月6日～11月2日
喫茶芸術領域構築展
@SUTTENDO COFFEE (上尾)
<https://ageartcenter.tumblr.com>



須藤 晋平 SUDOH Shinpei [25期・美術系]

プロフィール

1992年埼玉県生まれ。画家、美術教室教師、幼保絵画造形指導講師。
2017年多摩美術大学大学院博士前期課程美術研究科修了。
14年「トーキョーワンダーウォール公募2014」トーキョーワンダーウォール賞、「第10回世界絵画大賞」入選、15年「第11回世界絵画大賞」入選、個展「Cremation」銀座レトロギャラリーmusse、17年 個展「未完の不死鳥が眠る」gallery b.tokyo、24年 個展「迅雷のバラレル」gallery tanenosu、24年 個展「雷火とヒアアフター」gallery muni、ほか、グループ展多数。

知覚的な光と熱、想像と観測の距離をテーマに主に油絵で制作をしています。



@shinpei_sudo_h_naiw



《竜脚類のヒアアフター》2024年／キャンバス・油彩

《生々流天のリフレクション》2025年／木製パネル・油彩



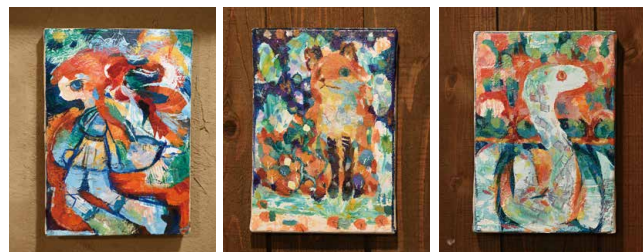
仙波 利隆 SENBA Toshitaka [32期・芸術系]

プロフィール

1999年埼玉県久喜市生まれ。
2018年伊奈学園総合高等学校卒業。2022年東北芸術工科大学卒業。
18年スクエアアートコンペ学長賞受賞。24年第77回二紀展入賞。
東北で過ごした冬の記憶が原点です。寒さの中で感じた風土の温もり、こたつや囲炉裏のようなじんわり温めてくれるような暖かさを動物や少女を通して絵にしています。自然、季節の移ろい、心の繋がりが絵に魂を宿すことなども大切に描いています。
今後は自然に寄り添えるような素材の作品へ挑戦していけたらと思っています。



@japan_cat_ninja



《湖の底》2024年／キャンバス・アクリル

《水動》2025年／キャンバス・アクリル

《うかれ蛇》2025年／キャンバス・アクリル



樋口 広一郎 HIGUCHI Koichiro [3期・美術系]

プロフィール

1970年埼玉県生まれ。
1994年東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業。96年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程日本画専攻修了。98年東京藝術大学大学院美術研究科博士課程日本画 満期退学。

1996年個展「レスポワール展」(スルガ台画廊／銀座)、1999-2002年META展(丸善日本橋店4Fギャラリー)、99年東京芸術大学博士課程研究発表展(大学美術館陳列館)、2001年個展(埼玉県立近代美術館一般展示室4)、02年モクモク展(ギャラリー6坪／新潟)、06年樋口広一郎展(ギャラリー6坪／新潟)、16年個展(埼玉県立近代美術館一般展示室4)、25年META展(神奈川県民ホールギャラリー)

近日予定

2025年11月[土・日]、muniにて個展開催予定
詳細はmuniのInstagram等をご参照ください



《瞬間の永遠》2022年／水彩

会報誌は
皆さんの情報も掲載します

伊奈学園同窓生の皆さん。同窓会会報誌「Inajin」は、現在各界で活躍されている卒業生の紹介、我が母校伊奈学園のトピック、同窓会が主催する活動など、さまざまな情報を掲載して卒業生の皆さんのお手元に送付しています。今後「Inajin」に取り上げてもらいたい情報などありましたら、自薦他薦は問いませんので伊奈学園同窓会までお知らせください。

同窓会ウェブサイトへ

同窓会ウェブサイトでは同窓会からのお知らせ、「Inajin」バックナンバー、同窓会イベントの情報などを随時アップしております。

同窓会ウェブサイト
https://www.ina-doso.net

同窓会会計

伊奈学園同窓会の2024年度決算報告および2025年度予算は以下のとおりです。

2024年度 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 決算報告

| 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日 | | | | (単位:円) |
|--------------------------|-------------|-------------|-------------------------------------|--------|
| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 備 考 | |
| Ⅰ 収入の部 | | | | |
| 会 費 ・ 入 会 金 収 入 | 3,900,000 | 3,650,000 | 入会金5,000円×38期生730名分 | |
| 会 報 誌 広 告 料 収 入 | 0 | 0 | 広告料10,000円×0件、5,000円×0件 | |
| そ の 他 収 入 | 5,000 | 7,397 | 預金利息 | |
| 当 期 収 入 合 計 (A) | 3,905,000 | 3,657,397 | | |
| Ⅱ 支出の部 | | | | |
| 1 運営費 | | | | |
| 会 議 費 | 100,000 | 4,480 | 会場費 | |
| 庶 務 費 | 100,000 | 5,490 | 決算書作成費、振込手数料、残高証明書料 | |
| 交 通 費 | 50,000 | 0 | | |
| 渉 外 費 | 200,000 | 5,600 | 吹奏楽講演招待お礼品 | |
| 慶 弔 費 | 700,000 | 571,416 | 卒業時記念品、野中税理士事務所 御礼お菓子 | |
| 備 品 費 | 50,000 | 0 | | |
| 物 品 保 管 費 | 10,000 | 0 | | |
| 小 計 | 1,210,000 | 586,986 | | |
| 2 事業費 | | | | |
| 会 報 誌 制 作 費 | 900,000 | 794,200 | Inajin vol.44 制作費 | |
| 会 報 誌 等 印 刷 費 | 1,000,000 | 869,926 | Inajin vol.44 印刷費、Inajin vol.40 増刷費 | |
| 会 報 誌 通 信 費 | 2,300,000 | 2,060,983 | Inajin vol.43 郵送費 | |
| Inajin web 制 作 費 | 500,000 | 420,200 | Inajin web制作費用 | |
| ウェブサイト維持管理費 | 100,000 | 0 | レンタルサーバー更新費用、HP回収費用、他 | |
| いなじん交流会事業費 | 100,000 | 0 | いなじん交流会 | |
| H C P 事 業 費 | 100,000 | 0 | 会議費及びスタッフの参加費等 | |
| 記 念 事 業 費 | 200,000 | 59,622 | 「先輩と夢を語ろう」講師、備品、スタッフ | |
| 年 次 活 動 支 援 事 業 費 | 100,000 | 12,000 | 理事説明会懇親会費、名刺代、スタッフ交通費 | |
| 部 活 動 支 援 事 業 費 | 300,000 | 0 | 全国大会出場部活への支援 | |
| 小 計 | 5,600,000 | 4,216,931 | | |
| 3 予備費 | | | | |
| | 6,913,661 | 0 | | |
| 当 期 支 出 合 計 (B) | 13,723,661 | 4,803,917 | | |
| 当期収支差額 (A) - (B) | ▲ 9,818,661 | ▲ 1,146,520 | | |
| 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 9,818,661 | 9,818,661 | | |
| 次 期 繰 越 収 支 差 額 | 0 | 8,672,141 | | |

上記の通り報告いたします。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 会長 石川 剛 会計 橋野 正樹 2025年7月12日

監査の結果適正なものと認めます。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 監事 後藤 昌弘 監事 菊地 則夫 2025年7月12日

2025年度 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 予算

| 自 2025年4月1日 至 2026年3月31日 | | | (単位:円) |
|--------------------------|-------------|---------------------------------|--------|
| 科 目 | 予算額 | 備 考 | |
| Ⅰ 収入の部 | | | |
| 会 費 ・ 入 会 金 収 入 | 3,900,000 | 入会金5,000円×39期約780名+利息 | |
| 広 告 寄 付 金 | 120,000 | 1件10,000円×12件 | |
| そ の 他 収 入 | 5,000 | 寄付金、預金利息 | |
| 当 期 収 入 合 計 (A) | 4,025,000 | | |
| Ⅱ 支出の部 | | | |
| 1 運営費 | | | |
| 会 議 費 | 100,000 | 会場費、案内送付費等 | |
| 庶 務 費 | 100,000 | 決算書作成費、振込手数料、残高証明書料、他 | |
| 交 通 費 | 50,000 | 会議交通費、他 | |
| 渉 外 費 | 300,000 | 関係団体イベント協賛、懇親会参加費、他 | |
| 慶 弔 費 | 700,000 | 卒業時記念品、他 | |
| 備 品 費 | 250,000 | 名簿管理用PC/外付けHDD買い替え費用、他消耗品費 | |
| 物 品 保 管 費 | 10,000 | 備品、他保管費 | |
| 小 計 | 1,510,000 | | |
| 2 事業費 | | | |
| 会 報 誌 制 作 費 | 900,000 | Inajin vol.45 制作運営経費 | |
| 会 報 誌 等 印 刷 費 | 1,000,000 | Inajin vol.45 印刷費 | |
| 会 報 誌 通 信 費 | 2,400,000 | Inajin vol.45 メール便約24,000部、発送準備 | |
| Inajin web 運 用 費 | 330,000 | Inajin web維持・管理費用 | |
| ウェブサイト維持管理費 | 100,000 | レンタルサーバー更新費用、HP改修費用、他 | |
| いなじん交流事業費 | 100,000 | いなじん交流会 | |
| 先輩と夢を語ろう事業費 | 100,000 | 「先輩と夢を語ろう」講師他懇親会費 | |
| 年 次 活 動 支 援 事 業 費 | 100,000 | 理事説明会懇親会費、名刺代、スタッフ交通費 | |
| 部 活 動 支 援 事 業 費 | 300,000 | 全国大会出場部活への支援 | |
| 同 窓 会 40 周 年 事 業 費 | 550,000 | 2026年度同窓会40周年記念事業実施へ向けた準備費 | |
| 小 計 | 5,880,000 | | |
| 3 予備費 | 5,307,141 | | |
| 当 期 支 出 合 計 (B) | 12,697,141 | | |
| 当期収支差額 (A) - (B) | ▲ 8,672,141 | | |
| 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 8,672,141 | | |
| 次 期 繰 越 収 支 差 額 | 0 | | |

上記の通り提案いたします。
埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 会長 石川 剛 会計 橋野 正樹 2025年7月12日

いなじんたまりBar × muni



大谷 尚哉 OTANI Naoya [23期・美術系]

プロフィール
1990年山形県生まれ。
2014年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。23年「第11回美の起原展」(美の起原 東京) 入選。24年「Angel in Artオープン記念特別展 -Life in harmony with nature-」(GALLERY GRAPPE 韓国 ソウル)。25年「第8回アキーラコンテスト受賞作品展」(デザイン・フェスタ・ギャラリー原宿 東京) 入選。他。
著書「1日で描くリアル油絵の基本」(2019年/ホビージャパン)
伝わらないリアルについて考え、主に油彩で絵画を制作し展示等で活動をしています。また、技法書「1日で描くリアル油絵の基本」の内容に沿って油彩を描いています。muniでのグループ展「水」に参加した際は技法書の内容に沿って描いた油彩を展示しました。



《泡立つ水》2024年/カンバス・油彩



《注がれる水》2025年/カンバス・油彩



加藤 恭子 KATO Kyoko [25期・美術系]

プロフィール
1993年埼玉県蓮田市生まれ。
2014年阿佐ヶ谷美術専門学校卒業。
すなみれというペンネームで活動している。仕事をしながら個展やグループ展に多数参加。本の装丁、CDジャケット、絵本など様々な仕事に携わる。



《森でローラースケート》2019年/紙・シャープペンシル・Photoshop



《湧き出す》2020年/紙・シャープペンシル・水彩



《街》2018年/紙・シャープペンシル・Photoshop



木下 拓也 KINOSHITA Takuya [17期・美術系]

プロフィール
1985年佐賀県生まれ、埼玉県深谷市育ち。2009年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。11年東京藝術大学大学院美術研究科油画技法材料研究室修了。2011年東京藝術大学油画技法材料研究室教育研究助手(〜2014年)



《drawing in masterpiece》2025年/素材:木枠、和紙、墨、アクリル、油彩

個展
2011年 「レスポワール展」銀座スルガ台画廊(東京・銀座)
2013年 「一の図一」B-gallery (東京・池袋)
2016年 「憂き世の絵画」B-gallery (東京・池袋)
2017年 「木下拓也 絵画展 〜ツク≠ハナレル〜」日本橋三越6階美術サロン(東京・日本橋)
2025年 「木下拓也展」十一月画廊(東京・銀座)
(2016、2017、2020、2021、2022、2023、2024年)

グループ展
2018年 「アートの今・岡山2018 Call &Response 呼応」(岡山)
2020年 「KISSAKI」MITSUKOSHI CONTEMPORARY GALLERY (東京・日本橋) ほか



小島 睦生 KOJIMA Mutsuo [14期・美術系]

プロフィール
1981年埼玉県伊奈町出身。
2005年東京藝術大学美術学部卒業。07年東京藝術大学大学院美術研究科修了。個展・グループ展多数。
2024年よりギャラリーmuniのオーナーに。



《秘密の詩》2023年/鉛筆



《透明な花》2024年/鉛筆



《源のカルマ》2022年/石膏下地・油彩

SHOP information



ギャラリーmuni

木々に囲まれた自然の中にある古民家ギャラリー。
アート作品展示、販売、企画展の開催やワークショップなどアートに関する様々なイベントを定期開催。オーナーこだわりのハンドドリップコーヒーや各種ドリンクも楽しめます。

DATA
住所●埼玉県蓮田市間戸1808
営業時間●13:00-18:00 L.O17:30 定休日●土日のみopen

muni今後の展覧予告

2025年
9月/加藤恭子さん [個展]
11月/樋口広一郎さん [個展]
12月・1月/冬のグループ展 (名称仮)
2026年
2月/望月成美さん [個展]
3月/仙波利隆さん [個展]

muni最新情報は
Instagramをチェック!

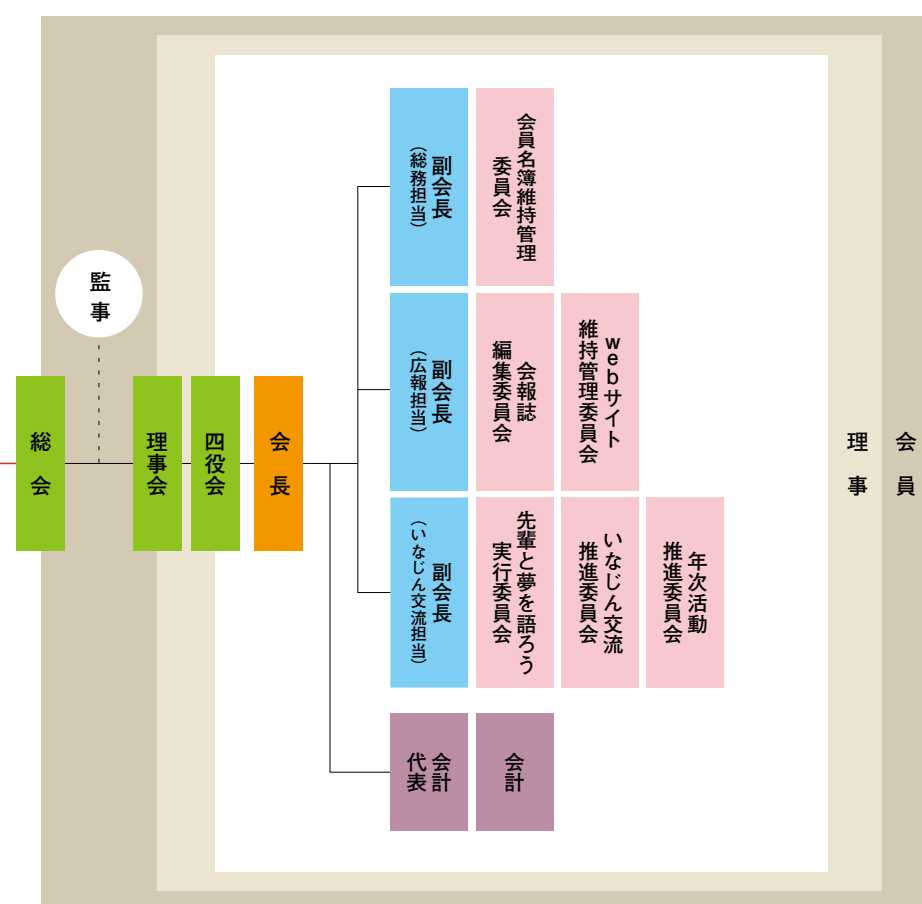


@muninohito

総会のご案内

今年も学園祭初日の夕方より定期総会を開催いたします。学園祭のあとにお時間がとれる方は足を延ばしていただきご参加いただけますと幸いです。

日時 2025年9月6日(土) 15:30
場所 県民活動センター
議案 2024年度事業報告
2024年度決算・監査報告
2025・26年度事業計画
2025・26年度予算計画
その他



いなじん交流会を開催しました

今年度は卒業生が店主をしている「蕎麦切りさいとう」(伊奈町)にて、主に先輩と夢を語ろう出席者を中心に交流会を開催しました。

店主齋藤さんが腕を振るう打ちたての蕎麦はもちろん、穴子の天ぷらが絶品です。季節ごとの限定メニューも楽しみなお店です！

今年も在校生と卒業生をつなぐ企画

今年の「先輩と夢を語ろう」は12月11日(水)に開催予定となります。

「先輩と夢を語ろう」は後輩達と先輩との交流の場をつくり、後輩達がより良い進路選択を行えるように情報提供をしていく場です。近年は保護者の方の参加も増えPTA・後援会のご協力もあり、ますます注目されている事業となります。今回は学校側の希望で、3時限目(50分)を使った1時限構成で高校1年生が全員参加となります。講師の公募は同窓会ウェブサイトのトップページをご覧ください。



蕎麦切り さいとう

住所 ● 埼玉県北足立郡伊奈町中央2-184
TEL ● 048-722-2725
営業時間 ● 11:30~20:00
(中休み、売切終了アリ)
定休日 ● 月曜※祝休日の場合は営業、翌日休業
<http://www.soba-kiri.com/>



クラス会の開催案内の発送を代行します

クラス会の開催をお考えの幹事さまは同窓会までご連絡いただければ、会員名簿維持管理委員会が管理しているHR名簿をもとに、クラス同窓会開催案内ハガキの発送代行を行っています。詳細は以下の通りです。

- ① 幹事の方は同窓会宛にメールであなただけの氏名、学籍番号、卒業(入学)年、HR、同窓会をしたい旨お知らせください。
- ② 同窓会で本人確認後、あなたのHRで住所が有効な人数をお知らせします。
- ③ 幹事さまは人数分の往復の宛先欄以外のすべてを記入した往復はがきを用意していただき同窓会担当者へ郵送してください。
- ④ いただいた往復はがきに差出人を印刷して同窓会から発送いたします。

このサービスは同窓生であればどんなでもご利用いただけます。やり取りの手順が多くなりますので日数に余裕をもって計画していただきますようお願いいたします。

お問合せ先 info@ina-doso.net

いなじんたまりBARだけではなく、その他イベントを開催します！

恒例になりました「いなじんたまりBAR」の企画はもちろんのこと、「卒業生を対象に世代や職業を越えてゆるくつながろう」を目的に様々なイベントの運営企画を同窓会では行なっています。来年度は同窓会の発足から40周年を迎える記念の年となります。Inajin Webのコンテンツを充実させるほか、学校と連携して在校生も参加できるようなイベントを企画できればと思っています。

同窓会主催イベントでは初めての方でも気軽に参加できます。今年のイベントはどんなものがあるの？こんなイベントを企画して欲しい！などのお問い合わせやご要望がございましたら同窓会ウェブサイトからご連絡ください。



同窓会の新理事を紹介します

伊奈学園同窓会では同窓会の活動をサポートしてくださる方、理事さんを随時募集しています。

母校と卒業生をつなぐ活動にあなとも参加しませんか？

「新入理事歓迎会」を2025年3月30日(日)に実施いたしました。39期・卒業生から新たに3名の理事さんが専任されました。



矢崎 凌平
[39期・理数系]

並木 元希
[39期・スポーツ学系]

清水 樺乃
[39期・人文系]